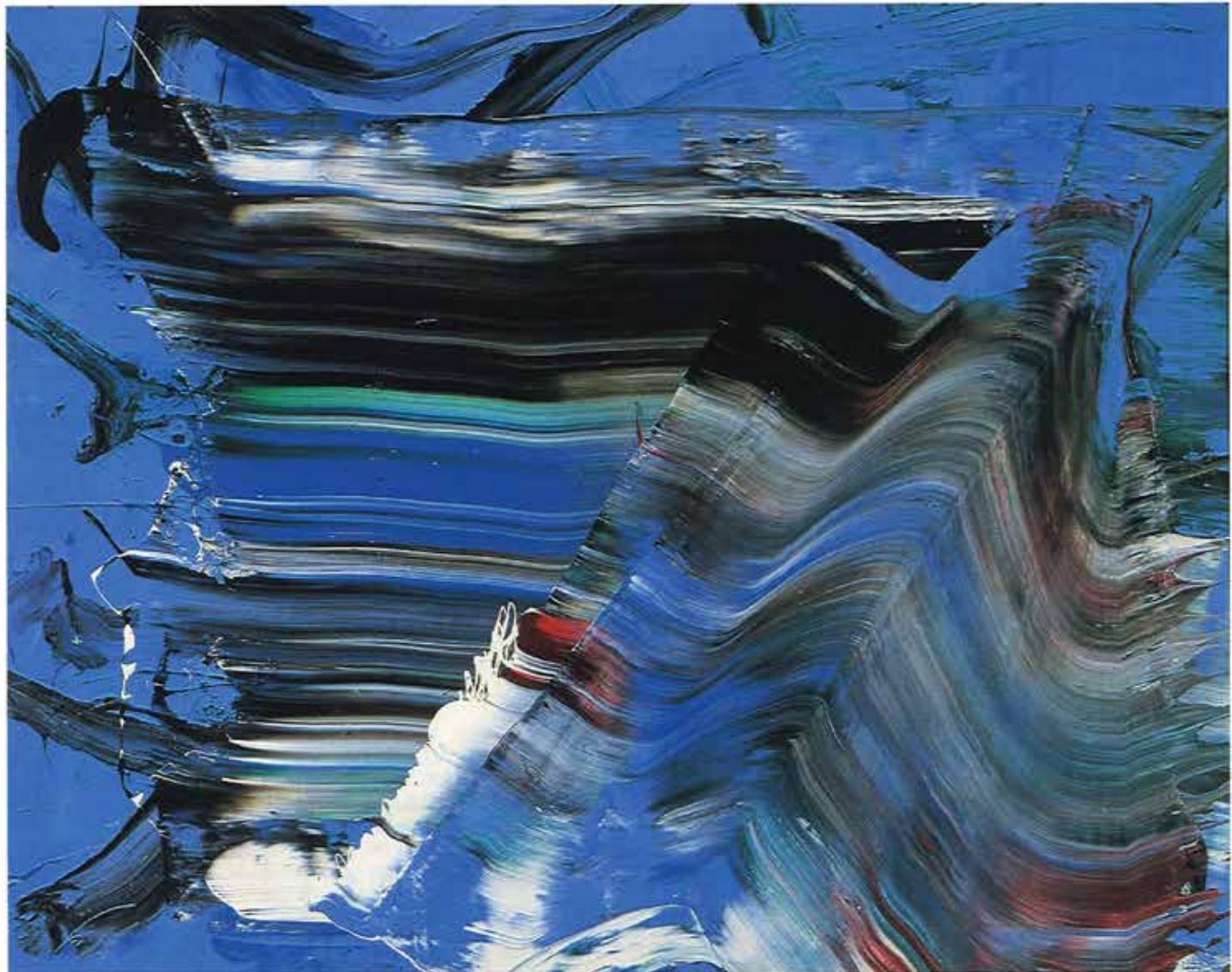


# KAZUO SHIRAGA



89あまがさき市民文化祭

「東方淨瑠璃世界」(1972年)

肉体とマチエールの出会い・1947-1989

## 白髮一雄展

1989年11月3日(金)⇒12月3日(日)

午前10時～午後5時(入館は4時30分まで)

休館日 11月7日・14日・21日

●入場料 一般 700円(500円)

大高生 500円(300円)

中小生 300円(100円)

( )内は前売料金

団体・老人・身体障害者等割引あり

尼崎市総合文化センター美術ホール

阪神尼崎駅北東400m・国道2号線玉江橋東詰

講演会(聴講無料)

11月11日(土)午後2時 7階会議室

テーマ 「アクションペインティングへの道」

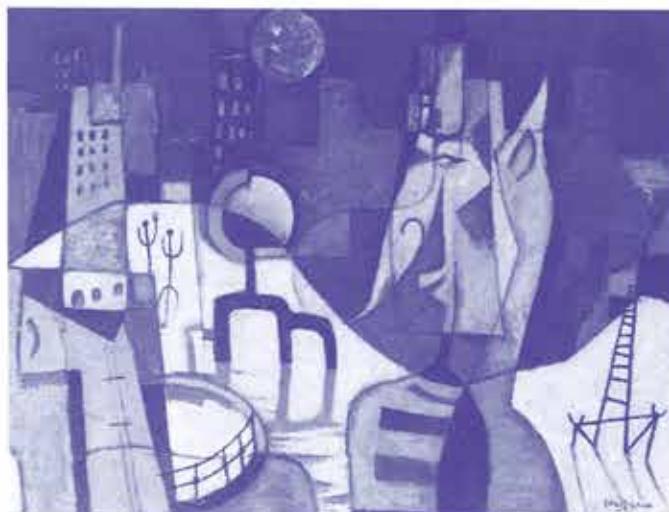
講師 白髮一雄氏

●前売券発売所 尼崎市総合文化センター・さんさんタウン(3番館)  
阪急交通社・阪神交通社・プレイガイド21・チケットセゾン・チケットぴあ・三宮さんちか、ほか阪神間主要PG

主催=尼崎市総合文化センター・朝日新聞社  
後援=兵庫県教育委員会・尼崎市教育委員会  
協力=白髮一雄・東京画廊・株)まつもと

お問い合わせ:尼崎市総合文化センター文化課 ☎06-487-0806

白髮一雄氏は戦後のわが国の現代美術界を代表する画家の一人で、海外でもよく知られている具体美術協会で活躍し、独自の藝術を發展させてきた作家として国内外でも非常に高い評価を受けています。その画風は力強く奔放であり、キャンバスの上を足で滑走して描くフット・ペインティングはことに有名です。本展は、生まれてから今日まで尼崎に住む画家がどのようにして独自の画境にまで到達したかを、初期から最近作までの油彩50点と水彩、デッサン等48点を展観。



照魔鏡 (1951年)



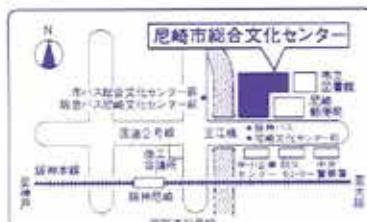
具足神通力 (1982年)

## 白髮一雄

- 1924 兵庫県尼崎市に生まれる
- 1948 京都市立絵画専門学校日本画科卒業  
後、洋画に転じ、吉原治良に師事
- 1954 吉原治良らにより結成された具体美術協会に参加、会員となる
- 1955 第1回具体美術展 東京小原会館 に出品  
以後同展に解散まで参加出品
- 1957 アンフォルメル運動の企画 現代世界芸術展 ブリヂストン美術館 以後アンフォルメルに関する内外の美術展に招待出品
- 1959 第11回プレミオ・リゾーネ ミラノ近郊  
賞上賞
- 1960 第4回現代日本美術展 毎日新聞社主催  
東京都美術館 以後、国内の主要展に招待出品
- 1963 第14回選抜秀作展 朝日新聞社主催  
以後同展に第16回、第17回と出品
- 1965 第8回日本国際美術展 每日新聞社主催  
東京都美術館 優秀賞
- 第2回尼崎市市民芸術賞を受賞
- 1970 万博美術館「現代の躍動」部門に招待出品
- 1980 アジア現代美術展 福岡市美術館
- 1985 白髮一雄の世界「抽象のダイナミズム」  
兵庫県立近代美術館  
「絵画の嵐」1950年代—アンフォルメル /  
具体 / コブラ 国立国際美術館
- 1986 具体一行あと絵画展 スペイン国立現代美術館  
翌'86ペオクラード国立近代美術館
- 1987 前衛藝術の日本展 ボンビドゥーセンター パリ  
日本の過去と現在 ラ・ヴィエイユ・シャリテ  
マルセイユ
- 1988 兵庫県文化賞受賞
- 1989 ベルリン—東京現代美術交流展 朝日新聞社企画  
ゲオルグ・ノートフェルファ画廊 西ベルリン
- 1989 まぼろしの山村コレクション展 兵庫県立近代美術館  
アートエキサイトング'89 埼玉県立近代美術館



天満星美特公 (1960年)



**お問い合わせ**  
**尼崎市総合文化センター**  
**文化課**  
 尼崎市昭和通2丁目7-16  
 TEL (06) 487-0806



大阪中之島公園 (1948年)



尼崎与茂川づづみ (1947年)



神戸中桟橋 (1947年)